

社会科学研究所活動報告

I. 社会科学研究所，国際シンポジウムを主催，1975年5月

社会科学研究所は5月6-7日，国際シンポジウム「アジアの都市化と都市人口政策」をICUに於て開催しました。これは国際基督教大学創立25周年記念事業の一環として日本万国博覧会協会，アジア財団，ブリティッシュ・カウンシル，総合研究開発機構の後援で行われました。シンポジウムの焦点は東京，ソウル，マニラの三首都圏における都市人口増加と公共政策の比較研究で，6ヶ国からの学者が参加され，ウィリアム A. ロブソン博士（ロンドン大学名誉教授-行政学）が基調講演をされました。ロブソン博士は東京都の都市計画顧問をされ，また1969年にICU客員教授でした。

II. 刊行物

1. 『社会科学ジャーナル』第13号，本研究所編集。「久武雅夫先生の古稀を記念して」一瀬智司本研究所所長の献辞につづき，久武先生御自身による特別寄稿が掲載されております。他に，掲載論文8編，文献紹介1編があります。227ページ。1975年3月発行。
2. *Urbanization, Population and Development in Asia*（アジアの都市化と都市人口政策），前記の国際シンポジウムのレポート。本文139ページ，補遺37ページ。1975年6月発行。
3. *The Issue of Formosa and the Chinese Communist Party*（中国共産党台湾観の変遷），MORIYAMA, Akio（森山昭郎，本研究所研究員）著。57ページ。1975年8月発行。